

キレイな人ほど、ラクしてキレイ!

あのエレ派の美肌ライ

忙しい日々のなかでも美しく輝き続けるエレ派ドクターたちにスポットをあてる人気連載 今回のゲストは、マンマリア ツキジの尹 玲花院長と杉山迪子先生。年齢を重ねるにつれ気になる 女性ホルモンと肌の関係性、そして揺らぎにくい肌に整えるためのケアについて伺いました。

ドクターによる美のTIPS

女性ホルモンと美肌の関係

 $_{TIP}2$

揺らぐときこそ 基本に忠実な肌ケアを。 肌と共に胸も意識して

「先にお伝えした更年期と通じますが、女 性ホルモンの影響で肌が揺らぐ際のスキ ンケアは基本が大切。摩擦しない、しっ かり保湿するなどが鍵に。また自律神経 くなるため、睡眠時間を確保することも 重要です。近年、乳がんは増加傾向にあ り、食生活などの生活習慣や女性ホルモ ンなど、複数の要因が関与しているとい ので、定期的な検診を」。(尹先生)「ご 身でも胸を触って異変がないかチェッ

先生たちの

プライベー

TIP 1

生理前や更年期の 肌変化は 女性ホルモンが影響

肌の弾力や瑞々しさ、潤いを保つために、 重要な役割を担っています。また、生理 ロゲステロンが優位になる時期がありま 活発にする作用があり、生理前に毛穴詰 まりや肌荒れなどが起こりやすくなるの ゲンが年齢とともに減ってくると皮膚の 厚み、潤いを感じにくくなります。こう した肌変化を避けることは難しいですが、 そんなときこそ基本のスキンケア、運動、

フレイル予防やリフレッシュのために

ハードな筋トレで足腰を強化 (尹先生)

シュされていい気分転換になっています。

OFF は心のままに過ごします (杉山先生)

平日は遥3回ジムでトレーニングし、食事もたんぱく質中心で節制。その代わり休日はチートデイを満 要します。娘と一緒にお茶したり焼肉屋巡りをして

ストレスフリーがモットー

睡眠のお供は

心・なっ。 心地よい香りを∮ います」(尹先生)

人生100年時代、足腰の健康がとても重要になって くるので、フレイル予防のために休日はパーソナル トレーニンクで、下半身の筋力を強化。 脳がリフレ



尹 玲花院長

PROFILE 外科專門医·乳腺專 門医。愛媛大学医学部医学科卒 拳。東京都洛牛会中央病院初期 臨床研修(外科系)、聖路加国際 病院乳腺外科などを経て現職

杉山迪子先生 MICHIKO SUGIYAMA

専門医·病理専門医。医学博士。 均玉医科大学卒業後、埼玉医 科大学国際医療センターなど

マンマリア ツキジ

先進機器を用いた乳がん検診や乳腺の 症状相談、女性特有のお悩みに丁寧に寄 り添う乳腺・婦人科クリニック。聖路加 国際病院のパートナーズクリニック

DATA 東京都中央区築地3-7-2 築地スカ イビル 5F tel.03-3545-0880 (動9時~

12時、13時半~17時半 ④日曜、祝日 ●「レディースドック」¥38,500 (乳房超音



受けたい検診が1日で完結! [レディースドック]

忙しくても健康をきちんと守りたい、そ



子宮がん検診(内診・細胞診・経歴エコを1回の来院でまとめて受診可能。







MT コントア ローション、MT コントア エマルジョン、 MT コントアB クリーム、MT クレンジング・ジェル、 MT プロテクトUVジェル が掲載されました!

